

総合内科



部長
小山 弘

専門医資格等 日本内科学会総合内科専門医
専門分野 内科一般
得意疾患 内科一般

□ スタッフ

平成28年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 長	小田垣孝雄	日本内科学会総合内科専門医 Infection Control Doctor 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医 アメリカ心臓協会ACLSコースディレクター BLSインストラクター 日本救急医学会 ICLSコースディレクター 日本医師会認定産業医	内科一般	内科一般、感染制御、救急蘇生法教育
医 師	後藤 雅史	日本内科学会総合内科専門医 公衆衛生学修士	内科一般	内科一般
医 師	井口美季子	日本内科学会総合内科専門医 日本リウマチ学会専門医・登録ソノグラファー 日本リウマチ財団登録医	膠原病・リウマチ一般	膠原病・リウマチ一般

□ 診療科の特徴

1. 器官系を横断的に考えます
2. 患者と病院のインターフェースとして、窓口機能を果します
3. 専門診療科との連携を重視します
4. 医学的なエビデンスに配慮します

□ 主な対象疾患

急性感染症(気道、尿路、皮膚軟部組織、骨、その他)

不明熱、多発関節痛など診断の確定していない症候

膠原病リウマチ疾患(関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症など)

* 膠原病リウマチ疾患については、新たに専門医を迎え、膠原病リウマチ内科として総合内科と協力しながら診療をしています

□ 診療(業務)内容

外来では重篤でない急性疾患の診断・管理や、不明熱や多発関節痛など診断の確定していない症候の診断・管理と必要に応じての専門診療部門・機関への紹介などを行っております。健診その他での高血圧や脂質異常症などについて相談に受診される方もおられ、生活指導や薬物療法が継続的に必要と考えられた場合、地域の医療機関を紹介していますので、よろしくお願い致します。

入院では、おもに救急外来から緊急入院した内科系非重篤患者のうち、呼吸器、尿路、皮膚、骨軟部組織などの急性感染症、原因不明の発熱(最終的には薬剤熱、血管炎症候群や膠原病リウマチ疾患、血液学的腫瘍、自然治癒するウイルス感染症や一過性の肺への吸引など)や意識障害、電解質異常、栄養不良を受け持ち、診断および

管理、必要に応じて他科への紹介を行っています。他科入院中の患者の感染症や原因不明の発熱についての共診も主たる活動の一部になっています。

□ 診療実績(平成28年度)

総合内科・総合診療科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
18.1名	350名	18.2日

外来患者数

1日平均患者数
34.0名

主な疾患の件数など

感染症	高齢者医療	リウマチ疾患	血液・腫瘍	栄養・電解質異常
219件	35件	29件	27件	14件

膠原病・リウマチ内科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2.2名	41名	19.8日

外来患者数

1日平均患者数
10.3名

主な疾患の件数など

関節リウマチ	リウマチ性多発筋痛症	血管炎症候群	その他
16件	6件	4件	14件

□ 地域医療連携・広報活動

伏見医師会理事(小山)

伏見関節リウマチ病診連携の会(井口)

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者	演題	学会名
国内学会	小田垣 孝男	医学生および研修医のための総合診療カンファレンス	日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会
国際学会	Mikko-Iguchi Hashimoto, Syuko Kaito, Masashi Goto, Takao Odagaki, Yoshiaki Okuno, Hiroshi Koyama	Angioimmunoblastic T-cell lymphoma with hemolytic anemia and thrombocytopenia mimicking SLE	the 13th International workshop on autoantibodies and autoimmunity